

親守詩で、おうちの人に感謝の気持ちを伝えよう。(その一)

年 組 番 名前

一 次の五七五を声に出して読んでみよう。

夕ごはん いっしょにつくろう お母さん  
大切な パパの思い出 わすれない  
ハンバーグ おかあさんのが 一番だ

このように、親に感謝の気持ちを伝える五七五を、親守詩といいます。

二 自分で書いてみよう。

--	--	--

どうしても書けない人は、作品例を少し変えて書いてもいいですよ。  
「カレーライス いっしょにつくろう お母さん」  
「大切な パパの思い出 宝物」

三 友達と作品を交流してみよう。

四 友達の作品を参考にして、さらに書いてみよう。


親守詩で、おうちの人に感謝の気持ちを伝えよう。(その二)

年 組 番 名前

一 親守詩には、続きがあります。声に出して読んでみよう。

夕ごはん いっしょにつくろう お母さん  
玉ねぎきって 二人でなみだ

大切な パパの思い出 わすれない  
上を見上げて 大きく育て

ハンバーグ おかあさんのが 一番だ  
うれしさあまり またハンバーグ

二 五七五に七七が付け加えられています。続きはだれが書いたのでしょうか。

三 清書して、おうちの人に、七七を書いてもらいましょう。

<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

保護者の皆様へ

いつもありがとうございます。このたび、おうちの人に感謝の気持ちを伝えようということで、親守詩を作りました。お子さんが作った五七五に是非七七で返事を書いてあげてください。なお、作品は親守詩広島県大会に応募します。もし、不都合がありましたら、お知らせください。 月 日( )までに、ご提出ください。

年 組 担任